

## ジェーン女王の死

- 1 ジェーン女王は六ヶ月以上も床に就いたまま  
侍女も助産婦も どうにもできません  
「ああ お前たちが忠実な侍女ならば  
医者をお前たちを呼んで来てちょうだい」
- 2 医者が呼ばれ かたわらに控え  
「どうなさったのですか 目が真っ赤です」  
「お医者様 どうかお願いします  
この腹を切り裂き 子供を助けて下さい」
- 3 「ああ ジェーン女王 そんなことはできません  
子供のためにあなた様の腹を切り裂くなど」  
ジェーン女王は六ヶ月以上も床に就いたまま  
助産婦も医者も どうにもできません
- 4 「ああ あなたがしかるべき医者ならば  
ヘンリー王を ヘンリー王を呼んで下さい」  
ヘンリー王が現れ かたわらに座り  
「どうしたのだ ジェーン 我が妻よ」
- 5 「ヘンリー王様 どうぞ私のために  
この腹を切り裂き 子供を助けて下さい」  
「ああ ジェーン そんなことはできない  
子供のためにお前の腹を切り裂くなど」
- 6 女王がため息をつき むせびながら気を失うと  
腹が裂かれ 赤ん坊が取り出されました  
赤ん坊は喜びと歓喜の中 洗礼を受け  
美しい女王は大地に冷たく横たわりました
- 7 六台と六台の車が並び 六台ともう六台  
その前には嘆き悲しむヘンリー王  
二人 そしてもう二人の男が棺を運び  
ヘンリー王は涙し 出て行きました
- 8 黒い靴下に 黒いバンド  
手にしているのは黒い武器  
黒いマフラーに 黒い靴  
袖につけた黒い紋章
- 9 台所からも広間からも響き渡る嘆きの声  
一番悲しんだのはヘンリー王  
永遠にさようなら 美しき英国の花  
もう二度と輝くことはないのだから